

1 単元 開国と近代日本の歩み

2 目標

- 近代日本が形成されていく過程に関心を高め、世界の動きとの関連に着目しながら、意欲的に追究しようとしている。(社会的事象への関心・意欲・態度)
- 近代日本が形成されていく過程における国際情勢や国内の動きに関する事象を多面的・多角的に考察し、公正に判断し、その過程や結果を適切に表現できる。(社会的な思考・判断・表現)
- 近代日本が成立されていく過程における日本や世界に関する様々な資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりすることができる。(資料活用の技能)
- 開国から明治維新を経て近代国家を形成していく流れを、欧米諸国の歴史を背景に時代の特色を踏まえて理解し、その知識を身に付けることができる。  
(社会的事象についての知識・理解)

3 単元について

本単元は、学習指導要領の歴史的分野「内容(5)近代の日本と世界ア・イ」を受けて実施する。そこでは特に「世界の動きとの関連に着目して学習させる」と示されている。特に「市民革命」や「産業革命」、「アジア諸国の動き」の関連を背景に日本の開国、そして明治維新へと進む状況を考察できるようにすることを目指している。幕府が進めた「開国」という対外政策の転換が明治維新の動きを生み出したことに気付かせることをねらいとしている。

本学級の生徒は歴史的分野の学習で得た知識などを、どのように生かすかという意識に欠けており、学習の中心が知識を覚えることに偏ってしまっている。また、歴史的事象を多面的・多角的に考察する活動は取り入れてきたが、その力が育っていないことが事前の実態調査からも明らかとなった。そのため、歴史的事象から身に付ける社会的な見方や考え方、すなわち多面的に考察したり、それらを総合的に捉えたりして公正な判断につながる力を養いたいと考えた。

そこで本単元では、歴史的事象を多面的に考察し、欧米諸国や幕府、朝廷、民衆などの視点から総合的に捉えるようにしたいと考えた。そのために、当時の人物の思いや考えを吹き出しに入れる言葉として考える活動を取り入れた。また、一度捉えたことに関して、広い視野や他の見方から捉える必要性が生じるような新たな資料を提示することで「捉え直し」を図るようにした。このような過程をとおして社会的な見方や考え方がより一層養えると考えた。

4 指導計画(19時間扱い)

第1次 欧米の進出と日本の開国(6時間)

時	指導内容	評価規準	関心	思考	技能	知識
1	開国、江戸幕府滅亡の原因や影響を民衆の生活に影響した物価上昇を基に予想し、学習課題を設定する。	単元全体の学習に問題意識を持ち、学習課題に関心を示している。	◎	○		
2	市民革命や産業革命について理解し、それぞれ当時の人々の視点を生かして多面的に考察し理解を深める。	市民革命や産業革命について多面的に考察し、理解している。		◎		○
3	欧米諸国のアジア進出とペリーの来航の関連を理解する。 ペリー来航についてペリーや当時の民衆の視点から考察し理解を深める。	ペリー来航について欧米諸国側や当時の民衆の視点から調べたことを基にまとめている。			◎	○
4	開国後の日本の政治や経済の混乱を理解し、登場してくる人物の考え方や視点についてまとめる。	開国の時期に関わる人物の視点や考え方について立場を踏まえて理解している。		○		◎
5	開国について当時の人物がどのように捉えていたかを考え、それぞれの人物の視点から考察し総合的に捉える。	開国について、当時の人々がどのように捉えていたかを考察している。		◎		○
6 時	井伊直弼の政治を捉えたことを広い視野や他の見方から捉え直しをすることで理解を深め、公正な判断ができるようにする。	井伊直弼の政治を他の見方から捉え直して理解を深め、公正に判断している。	○	◎		

第2次 明治維新(7時間)

第3次 日清・日露戦争と近代産業(6時間)

5 本時の指導

(1) 目標

- 井伊直弼の人物像や業績について広い視野や他の見方から捉え直す学習を通して、理解を深め、公正に判断することができる。(社会的な思考・判断・表現)

(2) 準備・資料

資料集，ワークシート，ビデオデッキ，プロジェクタ，井伊直弼に関する資料（ビデオ資料，調べ学習用資料）

(3) 展開

学 習 活 動・内 容	指 導 上 の 留 意 点 ( ・ ) 評 価 ( 評 )
<p>1 前時のワークシートを基に開国に影響した人物について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・井伊直弼 ・ペリー ・西郷隆盛</li> <li>・坂本龍馬 ・木戸孝允 ・徳川慶喜</li> <li>・ハリス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業への意欲を喚起するために前時の調査結果を提示する。</li> <li>・歴史のつながりを意識して本時の学習に臨めるように、前時までの学習の流れを確認する。</li> </ul>
<p>2 本時の学習課題を知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">井伊直弼はどのような人物だったのでしょうか。</div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な歴史から考察させるために、水戸藩に係る井伊直弼を取り上げることを伝える。</li> </ul>
<p>3 井伊直弼に関する既習事項を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝廷の許可を得ずに日米修好通商条約を結んだ。</li> <li>・条約を結んだあと、国内の経済が混乱した。</li> <li>・反対派の人物を処刑するなどの安政の大獄を行った。</li> <li>・桜田門外の変で暗殺された。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの意見を取り上げるために、井伊直弼の政治に関する意見のまとめを事前に進めておく。</li> <li>・多様な考え方があることを伝えるために、よいイメージとして出てきた意見も取り上げる。</li> <li>・意見が出ない場合は、ヒントとなる語句を提示する。</li> </ul>
<p>4 井伊直弼に対する異なる視点を持った人の話をビデオ視聴し、新たな学習課題を立てる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">井伊直弼が条約締結をしたり、安政の大獄を進めたりしたのはどうしてだろう。</div> <p>(1) 日米修好通商条約の締結について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国との戦争を避けるためには仕方なかった。</li> <li>・天皇の許可をもらわないのは悪い。</li> </ul> <p>(2) 安政の大獄について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・能力のある人を処刑したのはよくない。</li> <li>・国内をまとめるには仕方ない行動だった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・井伊直弼の人物像や業績を多面的に考察し、総合的に捉えさせるために、異なる視点で捉えて話している彦根城博物館解説員にインタビューしたビデオを視聴する。</li> <li>・ビデオに出てきた説明を確認し、新たな問題の解決を図るように助言する。</li> <li>・一人一人が十分に調べられるように、資料を全員分準備する。</li> <li>・資料が読み取りやすいように、重要な内容を分かりやすく示すようにする。</li> <li>・調べて気付いたことについて、意見交換を働きかけたり、書けない生徒へ助言したりする。</li> </ul>
<p>5 井伊直弼に関して調べたことをワークシートにまとめ、意見交換する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民衆のことを考える人物だった。</li> <li>・日本をよりよくすることを考えた決断だ。</li> <li>・人物や出来事の見方は様々だ。</li> <li>・日本の未来のことを考えていた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各自の考え方の変容を確かめるために、事前に記入したワークシートと比較してまとめる。</li> <li>・全員がまとめられるように、ヒントとなる語句を提示したり、グループでの話し合いを参考にしたりするように助言する。</li> </ul> <p>評 井伊直弼について捉え直して考えたことを、自分の言葉でまとめることができたか。(ワークシート，観察 思考・判断・表現)</p>
<p>6 本時の学習をまとめ、次時の学習内容を確認する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明治維新の学習に結び付くように本時の学習をまとめる。</li> </ul>

参考資料【単元の指導計画（19時間）】

第1次 欧米の進出と日本の開国（6時間）		社会的な見方や考え方を養う学習活動の工夫	
時	学習活動・内容	指導上の留意点と評価	
1	<p>1 江戸幕府滅亡直前の民衆の生活を物価上昇の様子を基に考え、その原因について話し合い、予想する。 開国は、日本にどのような影響を与えたのでしょうか。</p> <p>2 本時の学習課題について確認する。 幕末のころ、欧米諸国の政治にはどのような動きが見られたのでしょうか。</p> <p>3 市民革命の動きを、啓蒙思想などと関連付けて理解する。</p> <p>4 人権意識の高まりに関することがらをワークシートにまとめる。</p>	<p>開国直後の物価上昇を風刺する絵を示して単元を通しての課題を立てる。</p> <p>市民革命の後に与えられる宣言等の内容に着目させ、革命前後の社会の変化を考えさせる。市民革命や人権意識の高まりに関心をもって。【ワークシート、関心・意欲・態度】</p> <p>※ 市民革命を平民・貴族等の立場から考えたり人権宣言等の資料を読み取ったりして市民革命の意味をまとめる。</p>	<p>↓</p> <p>多面的に考察する学習</p>
2	<p>1 人権意識について貴族と民衆の立場でまとめる。本時の学習課題について確認する。 産業革命は、欧米諸国にどのような影響を与えたのでしょうか。</p> <p>3 産業革命が進展した経緯とアジア諸国の様子とを関連付けてまとめる。</p> <p>4 産業革命の社会への影響をまとめる。</p>	<p>政治や人権は、様々な視点で見ると捉え方が変わること理解させる。</p> <p>産業革命がもたらす民衆の生活の変化に関する長所と短所を自分の言葉でまとめている。【ワークシート、思考・判断・表現】</p> <p>※ 産業革命の意味を長所と短所の観点や資本家・労働者の立場から考えてまとめる。</p>	<p>多面的に考察する学習</p>
3	<p>1 産業革命の経緯とアジア諸国とを関連付けてまとめる。</p> <p>2 本時の学習課題について確認する。 ペリーの来航を日本はどのように受け入れて、日本はどのように変化していったのでしょうか。</p> <p>3 ペリーが来航した目的や結果について理解する。</p> <p>4 ペリーの来航について、ペリーや民衆の考えを示す様々な資料を基にまとめる。</p>	<p>産業革命の長所と短所を資本家や労働者の視点で確認できるように助言する。</p> <p>ペリーの来航について、ペリーや民衆のそれぞれの立場で考えるように助言する。ペリーの来航に関する考えを、ペリーや民衆の立場からの資料に基づいてまとめている。【ワークシート・観察、資料活用】</p> <p>※ ペリー来航を幕府・ペリー・民衆の視点から考えながらまとめる。</p>	<p>多面的に考察する学習</p>
4	<p>1 前時にまとめたペリーや民衆の考えを発表する。本時の学習課題について確認する。 開国後の日本はどのような混乱をし、どのように変化したのでしょうか。</p> <p>3 国内の政治や経済の混乱の様子をまとめ、幕府滅亡の経緯を理解する。</p> <p>4 江戸幕府滅亡から明治新政府の確立に至るまでに活躍した人物や歴史的事象をまとめる。</p>	<p>ペリーが来航した目的等を整理して理解できるように、欧米諸国のアジア進出と関連付けて確認する。</p> <p>明治新政府の確立に至るまでの経緯や活躍した人物等を理解している。【ワークシート、知識・理解】</p> <p>次時で扱う人物の業績や開国等に対する考え方を理解できるように資料を準備する。</p>	<p>多面的に考察する学習</p>
5	<p>1 前時に学習した人物が開国をどのように捉えていたかについて考える。 ・それぞれの人物が、主に政治、外交、経済・社会のどの面で開国を捉えるかを考える。 ・それぞれの人物にとって開国がどのような意味をもっていたかをその人物の言葉として書く。</p> <p>2 本時の学習課題について確認する。 開国は、日本にどのような影響を与えたのでしょうか。</p> <p>3 開国が日本に与えた影響について、単元の学習を振り返り自分の考えをまとめる。</p> <p>4 開国に影響を与えた人物や出来事について考え、その人物が日本に与えた影響について話し合う。</p>	<p>開国を多面的に捉えられるように、幕末期の人物の視点を生かしながら考えをまとめる。</p> <p>開国にどの面から捉えるかが分からない生徒には資料を読み合わせながら助言する。</p> <p>開国に対する立場を考えるように吹き出しに人物の言葉を書きやすくするよう助言する。開国が与えた影響を総合的にまとめている。【ワークシート、思考・判断・表現】</p> <p>※ 多面的に捉えた歴史的事象の意味や特色を総合的に捉えられるように一人一人の考えをまとめさせる。</p>	<p>総合的に捉える学習</p>
6	<p>1 開国に影響した人物についてまとめたアンケート結果について話し合う。</p> <p>2 本時の学習課題について確認する。 井伊直弼はなぜ暗殺されたのだろうか。</p> <p>3 井伊直弼が暗殺される理由を話し合った後で異なる視点の考えをもつ人の説明を聞く。 ・彦根城博物館解説員の方の話</p> <p>4 新たな学習課題について確認する。 開国に影響を与えた井伊直弼はどのような人物だったのでしょうか。</p> <p>5 井伊直弼が進めた政治や周囲の人々の評価などに関する資料を基に調べ、井伊直弼の行った政治について話し合う。</p> <p>6 井伊直弼の学習を終えて学んだことをまとめる。</p>	<p>学習課題が身近に捉えられるように水戸と関わりのある人物を取り上げると伝える。</p> <p>既習事項を確認し、井伊直弼の判断が誤ったものであるとされていることを取り上げる。</p> <p>※ これまでの学習で身に付けた知識では解決できない新たな問題提示をするように教材等を工夫する。</p> <p>井伊直弼の進めた政治について、異なる視点からの資料を基に調べ考えることで、公正な判断をすることができる。【ワークシート・発表、思考・判断・表現】</p> <p>※ 本時の学習を通して学んだことから公正な判断ができるようにする。</p>	<p>社会的な事象を広い視野や他の見方と比べる学習</p> <p>広い視野や他の見方から捉え直す学習</p>

第2次 明治維新（7時間）

第3次 日清・日露戦争と近代産業（6時間）